



平成21年11月12日

各位

上場会社名 STEILAR C. K. M株式会社
 代表者 代表取締役 佐々木 ベジ
 (コード番号 2673)
 問合せ先責任者 取締役(経理・財務担当) 加藤 和弘
 (TEL 03-5369-7831)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	2,051	88	52	△3
今回発表予想(B)	2,118	41	2	△71
増減額(B-A)	67	△47	△50	△68
増減率(%)	3.3	△53.4	△96.2	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	2,546	△85	△93	△152

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	4,126	204	132	72
今回発表予想(B)	4,086	105	28	△57
増減額(B-A)	△40	△99	△104	△129
増減率(%)	△1.0	△48.5	△78.8	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	4,688	△128	△155	△447

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	1,867	73	47	△3
今回発表予想(B)	1,901	28	△11	△78
増減額(B-A)	34	△45	△58	△75
増減率(%)	1.8	△61.6	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	2,336	△70	△70	△134

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	3,745	160	109	58
今回発表予想(B)	3,672	60	5	△71
増減額(B-A)	△73	△100	△104	△129
増減率(%)	△1.9	△62.5	△95.4	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	4,301	△110	△123	△422

修正の理由

(1) 第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は当初の予想通り推移いたしました。営業利益につきましては、一般管理費は減少傾向にありますが、売上高の維持・増加を目的とした休眠顧客に対する掘り起こしカタログを臨時で発行するなどにより販売促進費が増加したことによるものであります。経常利益につきましては、営業利益の減少に加えて、平成21年8月3日付の「第三者割当による募集株式(金銭出資及び現物出資)の発行に関するお知らせ」で発表いたしましたとおり、佐々木ベジ氏(現当社代表取締役)を割当先とした第三者割当増資を実施したことにより、株式交付金として14百万円を計上したことによるものであります。当期純利益につきましては、平成21年6月22日及び平成21年7月7日付の「特別損失の発生並びに平成22年3月期第2四半期累計期間および通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ」で発表いたしましたとおり、特別損失として訴訟関連損失36百万円、和解金として15百万円を計上したことが主な要因であります。

(2) 第2四半期累計期間の連結業績につきましては、上記の個別業績の影響によるものであります。

(3) 通期の連結・個別業績予想につきましては、下半期以降当社が属する小売業界において景気の低迷の営業が依然として続くものと考え、売上高は上期と比較して若干下振れしていくものと考えております。営業利益、経常利益につきましても、売上高の減少の影響から当初の予想より減少するものと考えております。

以上